

報道関係者各位

ブライダル科 2年間の集大成 ブライダルゼミ発表会を実施

課題に対するオリジナルプランを企画・制作し、業界関係者に発表

専門学校日本ホテルスクール（東京都中野区 石塚勉校長）は、ブライダル科 2年生によるブライダルゼミ発表会を 1月 10日（金）、リーガロイヤルホテル東京にて実施しました。18回目を迎える今年は、昼間部と夜間部合同での発表になり、今まで学んできたことを生かし、事前に課されたテーマをもとに「架空の新郎・新婦に対して結婚式を提案」する形式で行い、6チームにわかれた学生が約 100名の業界関係者の前で披露しました。



ブライダルゼミ発表会 会場の様子

今年度の発表会の課題は、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会が主催となり、ブライダル系の試験としては日本で初めての国家試験となる「ブライダルコーディネーター技能検定」1級実技試験の条件を一部変更して使用しました。

課題は「新郎は外資系銀行員でイギリス人。新婦は日本人で父が経営している不動産業の手伝いをしている。新郎が来日した際に住居探しをお手伝いした事から交際が始まる。お二人のご意向としては、新郎のご家族、ご友人に、日本らしい結婚式を体感させてあげたい。新郎は 1月下旬に帰国をし、一時来日が 3月になるのでその時に挙式・披露宴を希望。不安要素としては、準備期間の短さと新婦ご両親様が国際結婚に対して不安を抱えている。」という設定。学生たちは課題に対して各チームで 1つの方向性を見出し、プランナーの視点から新郎新婦お二人に対し企業として売上も考慮した現実的な結婚式を提案します。

各チーム実演も含めた個性溢れる提案を披露した中、総合賞を獲得したのは”チーム「浅草旅館」”。世界共通マークのピクトグラム（視覚記号）に着目し、「交流の挨拶、喜びの表現としてさまざまな場面で使われる”握手”と「両国の国旗を掛け合わせた」オリジナルマークを考案。お互いの国の文化・家族の繋がりを大切にしたい提案でした。



総合賞を獲得した昼間部ブライダル科
「浅草旅館」の発表



夜間部ブライダル科
「掌」の発表
ドレスと袴を組み合わせたドレス

発表を終え、企業の皆様からは「和と洋を融合し両家の繋がりをきちんと意識されていた」「和の着物をドレスに取り入れたオリエンタルドレスの提案が秀逸」「プランナーと共有できるアプリを活用しての提案など学生ならではの考えが素晴らしかった」「学生の感性は素晴らしい。社会人になっても無くさないでほしい」などさまざまな言葉を頂きました。

今年度はブライダルゼミ発表会において、「卒業式袴展示会」の活動報告会、「レストランゼミ最優秀チーム」による発表も行いました。「卒業式袴展示会」は夜間部ブライダル科2年生による産学連携の授業で、協賛企業として衣裳系企業の「株式会社マイム」、「株式会社曾我」の2社と提携し、学生主体で和装（袴）の展示会を学内で行う取り組みです。実際に売上目標設定や販売促進・宣伝活動などを行い、利益をあげることが求められます。今年度で4回目となる卒業式袴展示会では、過去最高の売上を達成することができ喜びの報告会となりました。

「レストランゼミ」は、昼間部ホテル科・英語専攻科が2年次レストランマネジメントの授業の総括として新規レストラン事業計画について取り組むゼミです。各グループに分かれ「架空のホテル・商業施設を設け、新規レストラン立ち上げの立案をし、投資家（審査員）に向けてプレゼンテーション」を行います。今年度は2020年の東京オリンピック・パラリンピックによる増加が見込まれるインバウンドに向けての新規レストランの立ち上げをテーマに、候補立地として実際の都内ホテルや商業施設を提示しました。最も高く評価された「掬（むすび）」（昼間部ホテル科2EクラスE1グループ）が事業計画プレゼンテーションを行い、完成度の高いプレゼンテーションで、企業の皆様から多くの賞賛のコメントを頂きました。



ブライダルゼミ発表
実演中の様子



ブライダルゼミ発表会 発表終了後の挨拶
昼・夜間部ブライダル科2年生の学生

以上

■この件に関するお問い合わせ

学校法人日本ホテル学院

専門学校日本ホテルスクール

教育部 阿部 上野 広報部 北條

TEL: 03-3362-5001 FAX: 03-3360-6177

URL: <https://www.jhs.ac.jp>

JHSPR-19-11